

小学校プログラミング教育に対する保護者の意識調査

プログラミング体験イベント参加者アンケート

調査概要

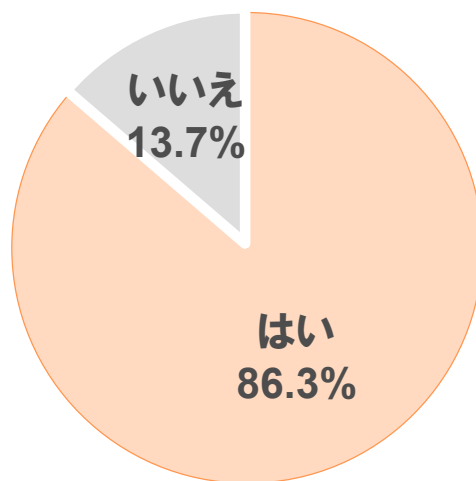
調査期間: 2019年9月29日(日) 9:00~16:00

調査対象: 「ロボットDEすもう」イベント来場者(保護者)

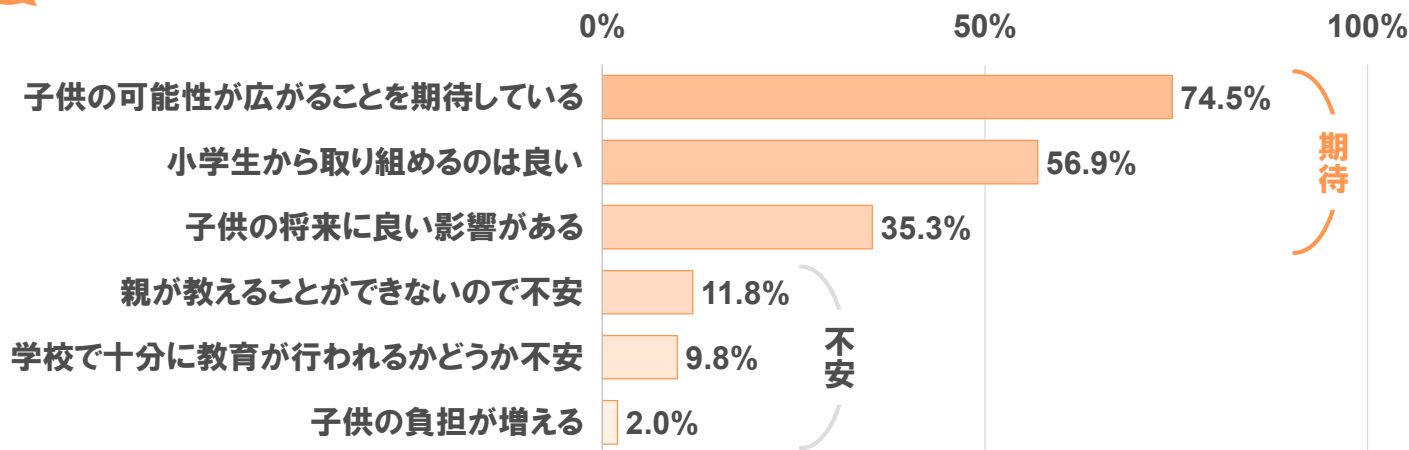
調査方法: アンケート用紙への記入

有効回答数: 51

Q 2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されることをご存じですか。



Q プログラミング教育に対する思いに近いものを選んでください。(複数選択可)



Q 今回、プログラミング体験イベントに参加された理由をお教えてください。(複数回答可)

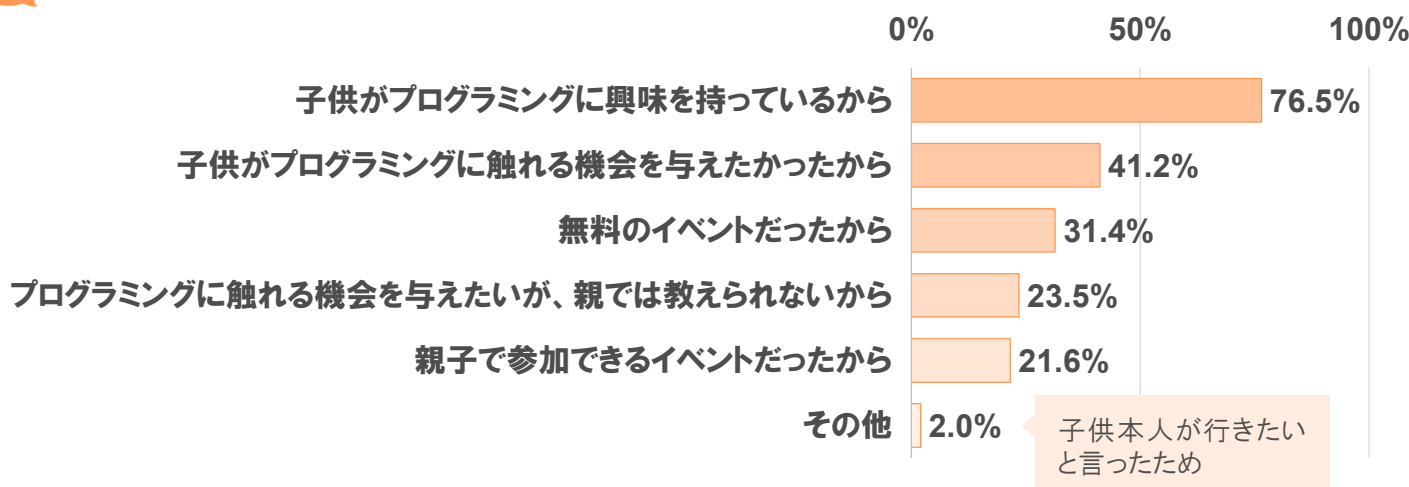
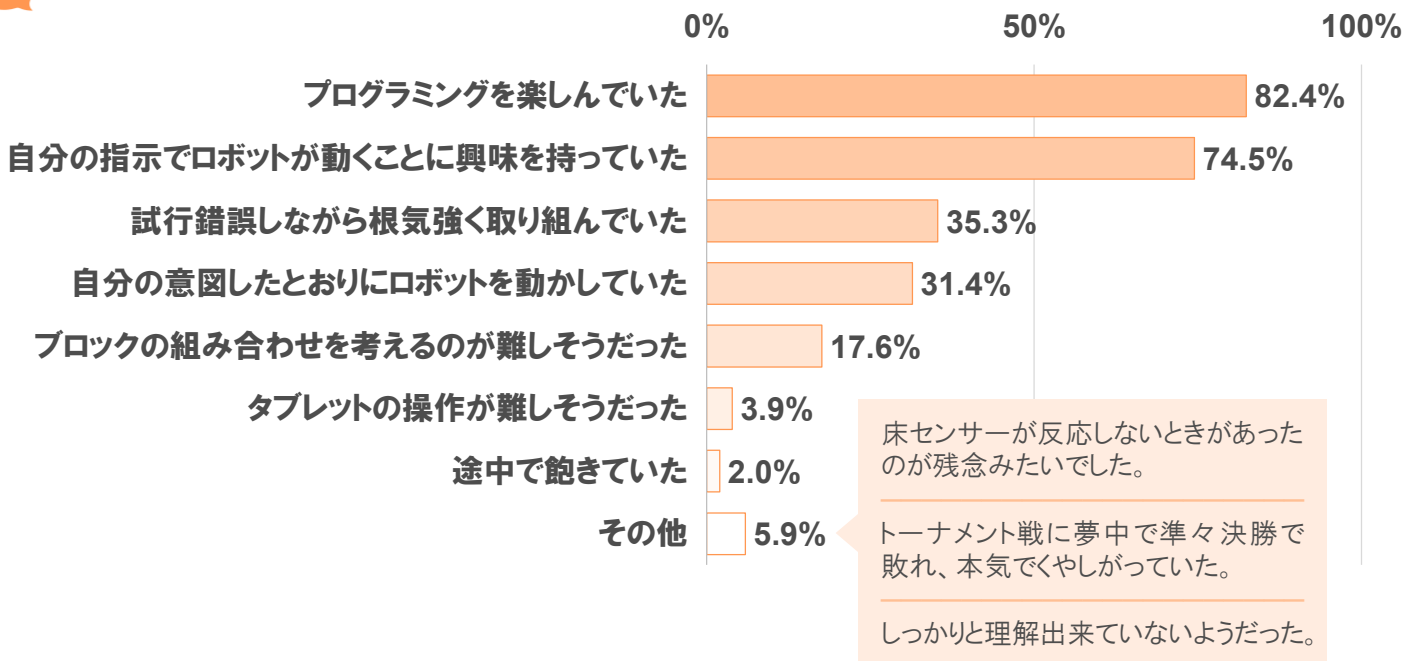


写真: 第3回「ロボット DE すもう」イベントの様子





イベントに参加したお子さまの様子はいかがでしたか。(複数回答可)



ご意見やご要望をご自由にご記入ください。(イベントについて、プログラミング教育について など)

- 楽しみながらプログラミングができるのが子供には一番だと思います。
- とても熱心に取り組んでいました。普段触れる機会がないので楽しかったし良い時間でした。
- 子供が進んで試行錯誤して楽しみながらプログラミングをしている姿が印象的でした。
- こういう機会をもっとあると嬉しいと思いました。
- 親がまったくわからない分野なので、こういったイベント等でプログラミングにふれ合えるのはとてもよいと思う。
- プログラミングのイベント参加は2度目でしたが、以前やったものは複雑で子供も途中で飽きてしまったが、今回のロボットDEすもうは自分で考えながら最後まで取り組むことができ楽しめました。
- とても楽しいイベントでした。プログラミング教育が来年から必修化されますが、プログラミングに興味を持ち将来に良い影響がありました。
- 自分の出した指示をしっかりと理解しているか疑問も残ります。繰り返しやる必要があるのかなと思います。



「ロボット DE すもう」イベント概要

日時: 2019年9月29日(日)9:00~16:00

場所: 相模原市立産業会館

対象: 小学1年生~6年生

主催: 株式会社JMC 後援: 相模原市教育委員会

プログラミングに興味を持ってもらうことを目的に開催。

当日は小学1年生から6年生約60人が参加。

子供たちはタブレット端末と専用アプリを操作しながら各自でプログラムを組み、ロボット同士の相撲対戦を通して楽しみながらプログラミングを体験した。参加者からは「楽しかった、またやりたい」といった感想が上がった。